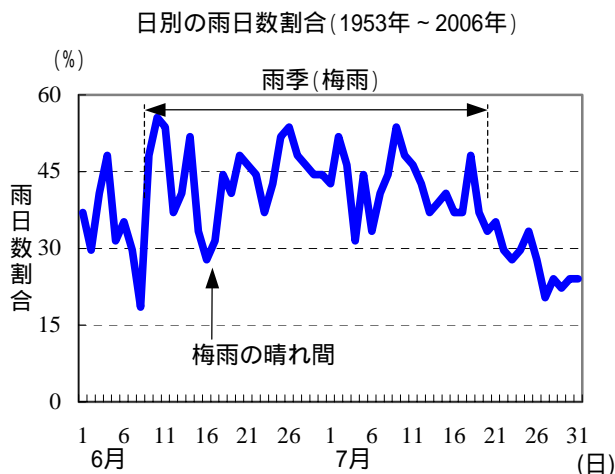


## 日立の気象 112

### 雨の季節

6月も上旬の半ばを過ぎると、日立市では曇りや雨の日が多くなり、雨の季節（梅雨）に入ります。しかし、雨の季節といっても日立市では毎日雨が降るわけではありません。日立市役所における、過去54年間に1mm以上の雨が降った日数の割合を日別に調べてみると、6月上旬の終わりに40%を上回るようになった雨日数の割合は、月の半ばにはいったん30%近くまで下がり、晴れる日が現れます。その後、下旬から7月の初めにかけては雨日数の割合が50%近くまで上がり、本格的な雨の季節となります。

この時期の雨はしとしとと降ると言われるように、弱い雨が長い時間降ります。しかし、南海上に台風や熱帯低気圧が発生して湿った空気が入るときには、1時間に30mmを超えるような強い雨が断続的に降り、災害が発生しやすくなるので注意しなければなりません。日立市役所では、1961年の6月26日から30日にかけて本州南岸に停滞する前線の影響で雨が降り続くとともに、本州の南へ進んできた台風第6号の影響で1時間に50mm近い強い雨が断続的に降り、総降水量が334mmに達しました。日立市で総降水量が300mmを超えた記録はこれだけであり、このときは死者7名を初め、家屋倒壊、床下浸水などの被害が多く発生しました。



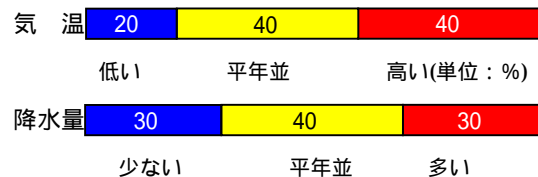
### 【6月の暦と気象記録】

- 5日、芒種（稲や麦などの芒のある穀物を植える）
- 21日、夏至（昼の長さが最も長くなる）
- 1968年6月29日：10分間降水量30.3mm  
（観測記録順位第1位、寒冷前線による雷雨）
- 1966年6月28日：日降水量255.5mm  
（観測記録順位第1位、台風第4号銚子沖通過）
- 1991年6月13日：日最高気温33.5

### 【関東甲信地方の6月の予報】

季節予報では、天気は平年と同様に曇りや雨の日が多く、気温は平年並から高いと、降水量は平年並みの可能性が高いと予想されます。

#### 6月の気温、降水量の階級確率（％）



#### 6月の気象観測値（日立市役所）

項目	2007年	平年値
平均気温（ ）	20.5	19.1
降水量（mm）	113.0	169.4
日照時間（時間）	179.7	114.7

平年値（1971～2000年の30年間の平均）

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso>  
行政放送（ケーブルテレビ5ch）でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066へどうぞ。